H17年度前期 講義時間割

曜日	月	火	水	木	金	±1	土2	土3	土4		
開始時刻	18:30	18:30	18:30	18:30	18:30	10:00	11:50	14:00	15:50		
終了時刻	20:00	20:00	20:00	20:00	20:00	11:30	13:20	15:30	17:20		
科目No.	108	110	104	103	304	10		10			
科目名	化学物質総合管理法学	化学物質総合管理学	化学物質総合評価学	化学物質総合評価学	社会技術革新学	化学物質総合管理学		化学物質総合評価学			
サブネーム		特論1 化学物質管理と公害防 止・環境保全1	精論1 発がん毒性評価	事例研究1 農薬	特論5 化学技術と産業社会1	概論1 社会と企業における化学物質リスク管理の基礎1		概論1 化学物質リスク評価の基礎1			
講義開始日	4月18日	4月19日	4月20日	4月21日	4月15日	4月16日 4月16日		16日			
講義終了日	8月8日	8月2日	8月10日	8月4日	7月29日	6月11日		6月11日			
備考						前半		半			
講師、連携機関	(厚生労働省国立医薬品 食品衛生研究所)	堀中新一ほか(化学工学 会SCE・Net)	津田洋幸ほか	高山千代蔵(住化技術情 報センター)	山本彊ほか(化学工学会 SCE・Net)	星川欣孝ほか(化学生物総合管理学会) 高月峰夫ほか(化学物質評価研究		物質評価研究機構)			
科目No.	302	111	106	107	504	102 109		•			
科目名	社会技術革新学	化学物質総合管理学	化学物質総合管理学	化学物質総合管理法学	コミュニケーション学	化学物質総合評価学		化学物質総合管理学			
サプネーム	精論1 高分子と生活社会1	特論3 化学物質管理とサステナ	」 グローバリゼーションと環	」 化学物質審査規制法と化	特論1 消費者運動の歴史と将来	1 リスク評価 1		事例研究1 化学物質管理事例研究1			
954 A	同の「C工冶社公」	ブルテク/ロジー1	境経営1	学物質管理促進法	乃貝日圧動の正文で刊木	リスク計画!		心子彻莫旨连尹例如九□			
講義開始日	4月18日	4月19日	4月20日	4月21日	4月15日	6月18日		6月18日			
講義終了日	8月8日	8月2日	8月3日	8月4日	8月5日	8月6日		8月6日			
備考						後	半	後半			
講師、連携機関		日吉和彦ほか(化学技術		関成孝ほか	佐野真理子ほか(主婦連	岸田文雄(住友化学)		横山泰一ほか(化学生物総合管理学会)			
科目No.	会) 402	戦略推進機構) 201	所) 204	203	合会)	206					
科目名	402 リスク学	生物総合評価管理学	生物総合評価管理学	生物総合評価管理学				60 倫理学			
ппп	事例研究1	概論1	特論1	事例研究1		概論1					
サブネーム	経営とリスク1	感染症の過去・現在・未来 - 微生物との闘い	麻薬とタバコのリスク管理	食品のリスク管理事例研 究1		生命倫理の現状と課題					
講義開始日	4月18日	4月19日	4月20日	4月21日		5月21日					
講義終了日	8月8日	8月2日	8月3日	8月4日		6月25日					
備考 講師、連携機関	原田忠和ほか(ディレクト	倉田毅ほか(国立感染症	佐竹元吉ほか	福富文武ほか(日本国際		米本昌平ほか(科学技術文明研究所)					
科目No.	フォース) 502	研究所)	202	生命科学協会) 301		30	<u>15</u>	306			
科目名	302 コミュニケーション学		生物総合評価管理学	社会技術革新学		社会技術		社会技術革新学			
1181	事例研究1		1	概論1		特		特論9			
サブネーム	マスメディアとコミュニケー		遺伝子組換え生物のリス	技術革新と生活社会		化学技術	村戦略1	オーダーメイド医療の最			
講義開始日	ション 4月18日		ク評価と管理1 4月20日	4月21日		6月 ⁻	18日	前線 4月16日			
講義終了日	8月8日		7月27日	8月11日		8月		7月23日			
備考	0/10口		No.2中村は月曜	0/3111		0/1	νц	77320日			
講師、連携機関	中村雅美ほか		堅尾和夫ほか	金城徳幸ほか		熊井清作ほか(化学	技術戦略推進機構)	中村祐輔ほか			
科目No.			303			50		40			
科目名			社会技術革新学			科学コミュニ		リス			
サプネーム			特論3 エネルギーと技術革新1			概 科学技術と社会	論 ≥に関する議論	概論 社会にお			
講義開始日			4月20日			4月		6月			
講義終了日			8月3日			6月		8月			
備考			0,3011			0/1		後			
講師、連携機関			山崎博ほか(化学工学会			林正	真 理	三上喜貴ほか(長			
			SCE ·Net)						, , , , , ,		
科目No.						503					
科目名						コミュニケーション学 事例研究3					
サブネーム						事例析え3 地域とコミュニケーション					
講義開始日						4月23日					
講義終了日						6月11日					
備考						4日間の集中講義					
講師、連携機関						堀郁夫ほか(科学技術振興機構)					
						· MINALTALL (TT 7 JAILINAT NO.					

H17年度後期 講義時間割

曜日	月	火	水	木	金	±1	±2	±3	±4	
開始時刻	18:30	18:30	18:30	18:30	18:30	10:00	11:50	14:00	15:50	
終了時刻	20:00	20:00	20:00	20:00	20:00	11:30	13:20	15:30	17:20	
科目No.	255	160	156	153	154	15	55	15	1	
科目名	生物総合評価管理学	化学物質総合管理学	化学物質総合管理学	化学物質総合評価学	化学物質総合評価学	化学物質総合管理学			会評価学	
	特論3	特論?	2	事例研究?	特論?	概論2 概論2				
サブネーム	生物種の多様性とその利用	化学物質管理と公害防止・	グローバリゼーションと環境	生活環境の化学物質	暴露評価	社会と企業における化学物質リスク管理の基礎2 化学物質リスク評価の基礎2			·評価の基礎2	
********	400470	環境保全?	経常?	40.00.0	40070				~ C	
講義開始日	10月17日	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	9月24日 9月17日				
講義終了日	2月13日	1月31日	2月8日	2月9日	2月17日	11月19日 11月19日				
備考					W 18 18 ** · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	前半				
講師、連携機関	佐竹元吉	堀中新一ほか(化学工学会 SCF・Net)	市川芳明ほか	松尾憲忠ほか(住友化学)	的場好英(住友化学)	佐渡友秀夫ほか(化学生物総合管理学会) 高月峰夫ほか(化学物質評価研究機構)		物質評価研究機構)		
科目No.	352	161	254	253	157	152				
科目名	社会技術革新学	化学物質総合管理学	生物総合評価管理学	生物総合評価管理学	化学物質総合管理法学	化学物質総合評価学				
1111	特論?	特論4	特論?	事例研究))	10万700央imUn 1111111)				
サプネーム	高分子と生活社会2	化学物質管理とサステナブ	薬用植物と生薬	食品のリスク管理事例研究	職場の安全衛生	リスク評価2				
		ルテクノロジー2		<u>2</u> <u>.</u> 2						
講義開始日	10月3日	10月4日	10月12日	10月6日	9月2日	11月26日				
講義終了日	1月30日	1月31日	2月15日	2月2日	1月13日	12月17日				
備考						後半				
講師、連携機関	渡辺正義ほか(高分子学	日吉和彦ほか(化学技術戦	佐竹元吉	橋本昭栄ほか(日本国際生	城内博ほか	奥野泰由ほか(住友化学)				
TV CIV	会)	略推進機構)	050	合科学協会) 05.4	054	0.55				
科目No.	452	251	252	351	354	355				
科目名	リスク学	生物総合評価管理学	生物総合評価管理学	社会技術革新学	社会技術革新学	社会技術革新学				
 サプネーム	事例研究2 経営とリスク2	概論2 バイオハザードの実態と管	<u></u>	概論2 先端サイエンスと生活社会	特論6 化学技術と産業社会2	特論 8 化学技術戦略 2				
リノホーム	経呂とリスソノ	理の現代的課題	選仏丁組換え主初のリスク 評価と管理?	元姉リイエノ人(主角社会)	10子仅例C性未任云2	1七子仅附半期間 2				
講義開始日	10月3日	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	11月26日				
講義終了日	2月6日	1月31日	2月8日	2月2日	2月17日	2月4日				
備考						-77.4				
講師、連携機関	浅野応孝ほか(ディレクトフォー	渡邊治雄ほか(国立感染症	堅尾和夫ほか	野村信夫ほか	山本彊ほか(化学工学会	熊井清作ほか(化学技術戦略推進機構)				
	7)	研究所)			SCF · Net)					
科目No.	554	256	353	454	356	453				
科目名	コミュニケーション学	生命倫理学	社会技術革新学	リスク学	社会技術革新学	リスク学事例研究3				
		無論.2	特論4	事例研究4						
サブネーム	拡がる消費者運動のフロン	医療と生命倫理	エネルギーと技術革新2	リスクの回避と工学の役割	発酵産業と環境調和産業の	組織行動学による失敗事例の検証				
講義開始日		10月4日	10月5日	10月6日	確立にがけた挑戦 10月7日		10月8日			
講義終了日	2月6日	1月31日	2月8日	2月9日	2月17日	10月29日				
備考	2/30日	1/3011	2/3011	2/3011	2/31/14	10\Q\23\H				
講師、連携機関	日和佐信子ほか(日本メディ	菅野純夫ほか	山崎博ほか(化学工学会	日置 敬ほか(化学工学会	清水昌ほか					
[אַן אַלון אַלן באַן אייא פּאַן	エーションセンター)	白却派入はガ	山崎はか(化子工子云 SCF・Net)	ロ直 Widか(心子工子云 SCF·net)	用小田1971	中田邦臣ほか(失敗学会組織行動分科会)				
科目No.	,		553	555			552			
科目名			コミュニケーション学	コミュニケーション学		コミュニケーション学				
			事例研究4	特論3						
サブネーム			市民とコミュニケーション	NPO/NGO		サイエンストーク				
# 羊眼 小口				<u>とコミュニケーション</u>		40.800				
講義開始日			10月5日	10月6日		10月8日				
講義終了日			2月8日	2月9日		2月4日				
備考			たた学フランハラ のと、			No.7,8,9 は金				
講師、連携機関			佐々義子ほか(NPO法人	有田芳子ほか(日本メディ			吉倉廣ほか			
			〈らしとバイオプラザ21)	エーションセンター)						